木更津工業高等専門学校	開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	日本語ⅡＢ

科目基礎情報

科目番号	0176	科目区分	一般 / 必修
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	環境都市工学科	対象学年	4
開設期	後期	週時間数	2
教科書/教材	『日本語中級Ｊ５０１―中級から上級へ―』スリーエーネットワーク『中級日本語文法要点整理ポイント２０』スリーエーネットワーク		
担当教員	加藤 達彦,白石 知代		

到達目標

１．授業の流れが正しく理解でき、内容を正確につかむことができる。
２．授業、その他の場面で自分の意見が正確に伝えられる。簡単な発表ができる。
３．中級読解教科書・文法教科書の内容を理解することができる。
４．テーマに沿ったまとまりのある、論理的な文章が書ける。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	授業の流れがよく理解でき、内容を適切につかむことができる。	授業の流れが理解でき、内容を概ねつかむことができる。	話の流れが理解できず、内容がつかめない。
評価項目2	授業、その他の場面で自分の意見が適切に伝えられる。	授業、その他の場面で自分の意見が概ね伝えられる。	授業、その他の場面で自分の意見や希望を伝えることができない。
評価項目3	中級読解教科書・文法教科書の内容を正確に理解することができる。	中級読解教科書・文法教科書の内容を概ね理解することができる。	中級読解教科書・文法教科書の内容を理解できない。
評価項目４	自分の伝えたい内容を論理的かつ正確に書くことができる。	自分の伝えたい内容を概ね論理的かつ正確に書くことができる。	自分の伝えたい内容を論理的かつ正確に書くことができない。

学科の到達目標項目との関係

準学士課程 3(1)

教育方法等

概要	日本で日常生活を送る上で、積極的にネットワークに加わっていける日本語能力、また、日本語の授業をしっかり理解し、自分の意見を述べることができる日本語能力を身につけることを重視する。
授業の進め方・方法	通常の授業では、読解と文法の教科書を学ぶ。クラスでは常に全員が意見を言い、話し合いながら授業を進める。 必要に応じて、教科書以外に語彙や慣用表現なども学習する。 年間一回、興味のあるテーマを見つけ、レポートを書く。レポートは留学生の文集「ＵＨＯ」に掲載される。
注意点	授業中は積極的に課題に取り組むこと。学習事項の定着のため、各自しっかりと復習をすること。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	会話 読解	授業の内容が理解できる。
		2週	中級Ｊ501第10課	教科書・授業の内容が理解できる。
		3週	中級Ｊ501第10課	教科書・授業の内容が理解できる。
		4週	中級日本語文法要点整理第１８課	教科書・授業の内容が理解できる。
		5週	中級日本語文法要点整理第１９課	教科書・授業の内容が理解できる。
		6週	語彙 作文	授業の内容が理解できる。
		7週	後期中間テスト	
		8週	後期中間試験期間	
	4thQ	9週	中間テスト返却とフィードバック	正しく間違いを修正できる。授業の内容が理解できる。
		10週	短編小説を読む	読解資料・授業の内容が理解できる。
		11週	短編小説を読む	読解資料・授業の内容が理解できる。
		12週	中級日本語文法要点整理第２０課	教科書・授業の内容が理解できる。
		13週	文法のまとめ	教科書・授業の内容が理解できる。
		14週	語彙 作文	授業の内容が理解できる。
		15週	後期期末テスト	
		16週	後期末試験期間	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	６０	１０	0	１０	0	２０	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0